

新潟大会

- 1 主 催 日本生物教育会 新潟県高等学校教育研究会理科部会
新潟県教材生物研究会
- 2 開催期日 令和7年（2025年）8月8日（金）～12日（火）
- 3 大会主題 地域の自然から学ぶ生物教育
- 4 主会場 開志専門職大学紫竹山キャンパス（新潟市中央区紫竹山6-3-5）
- 5 大会日程
- 8月8日（金）全国理事会 会場：北越高校（新潟市中央区米山5-12-1）
- 8月9日（土）開会式、総会、記念講演、研究発表、ポスターセッション
(高校生発表タイム※)、意見交換会
- 8月10日（日）～12日（火）現地研修
- ※高校生発表タイムについて
　県内の高校生物部・高校自然科学部・SSH校等より、生物研究成果のポスターを募集して、大会当日ポスター展示会場にて、高校生が発表する。
- 6 記念講演
- 講師：吉澤和徳 氏（新潟県立小千谷高等学校卒、北海道大学農学研究院
基礎研究部門生物資源科学分野准教授、2017年イグノーベル賞受賞）
- 演題：「昭和のファーブル」を目指した少年の今（仮）
- 7 現地研修（予定）
- 佐渡コース（2泊3日） → 海・山・朱鷺（トキ）
- 魚沼コース（1泊2日） → 里山の生態系・錦鯉
- 村上コース（1日） → 鮭を育む自然・北限のお茶
- 長岡コース（1日） → アクアポニックス・醸造
- 福島潟コース（1日） → 湿地の生態系
- 古生物コース（1日） → 進化・機能形態学





10 問い合わせ先

日本生物教育会(JABE)第79回全国大会新潟大会実行委員会
 事務局 市川克行 (県立村上特別支援学校)
 〒958-0853 新潟県村上市山居町 2-16-29
 TEL: 0254-53-1415 FAX: 0254-53-6769
 E-mail: ichikawa.katsuyuki@nein.ed.jp

【日本生物教育会（JABE）】

- ▶ 日本生物教育会（Japan Association of Biology Education）（JABE）（以下、日生教）は、生物教育の振興を目的に昭和21年に創設され、現在47都道府県に支部をもち、会員からの会費等をもとに、全国大会の開催・研究協議や研修会の主催・雑誌発行等を行っています。毎年、大学入試センター試験・大学入学共通テストの検討会も行い、その問題分析批評はテスト問題の改善に生かされています。最大のイベントが、毎年8月に開催される全国大会で、4～6日間の中で、総会・講演・研究発表・シンポジウム・ポスター発表・現地研修等を実施しています。
- ▶ （HP <https://sites.google.com/view/jabehonbu>）

【新潟県教材生物研究会】

- ▶ 県内高校の生物教員を中心に、平成4年に発足し今年で31年になります。生物実験・観察における教材生物の入手や育て方に関する情報交換や、実験・観察マニュアルを会員相互間で共有することを主な目的に、毎年2月に総会、8月に研修会を実施しています。事務局は新潟高校で、令和5年度は、会員数100名余りで、会長・石本由夏先生（村上中等教育学校）、事務局長・山崎高紀先生（北越高校）ら14名の幹事が企画・運営を行っています。日生教に新潟県支部が無かったことから、平成11年に教材生物研究会が新潟県支部となりました。
- ▶ （HP <http://ngt-kyouseiken.weblike.jp>）